

長野県経営品質推進フォーラム

2020年度年次大会

長野県経営品質賞 実践事例 報告会

どんな賞

将来も持続して勝ち残れる「卓越した経営」の一定の基準を満たすと認められた企業・組織・団体に与えられる賞になります。

対象

長野県内にある企業・組織・団体又はその一部門の組織的活動。

ねらい

賞を取るのが目的ではありません。賞にチャレンジする過程で企業・組織・団体を取り巻く環境変化に素早く対応し、経営革新するためのプロセス・仕組み構築を目指します。

表彰基準

日本経営品質賞の表彰基準を使います。アメリカ発祥の賞ですがヨーロッパを始め世界60ヶ国以上に同様の賞があり、国家的表彰が行われています。受賞しますと世界レベルで認められたことになります。

挑戦すると

顧客からの評価や社会的評価が高まります。(顧客満足)(社会との調和)
社員の自主性、創造性が高まり満足度が上がります。(社員満足)
持続して勝ち残れる仕組みの構築ができます。(利益を生み出す独自能力)

受賞すると

全国的に注目され、目標とされる企業・組織・団体となり、従業員のモチベーションの向上と優秀な人材の採用につながります。

日時：2021年3月11日(木) 14時00分より

会場：ホテルメトロポリタン長野 3F 浅間

長野市南石堂町 1346 TEL 026-291-7000

主催：長野県経営品質協議会

後援

長野県
公益財団法人長野県中小企業振興センター
長野県中小企業団体中央会
長野県中小企業家同友会
一般社団法人長野県中小企業診断協会
株式会社長野銀行
株式会社商工組合中央金庫 長野支店
信州大学
公立諏訪東京理科大学
公益財団法人長野県テクノ財団
一般社団法人長野県商工会議所連合会
一般財団法人長野経済研究所
信濃毎日新聞社
長野県信用金庫協会
株式会社商工組合中央金庫 諏訪支店
長野県立大学
松本大学
一般社団法人長野県経営者協会
長野県商工会連合会
一般社団法人長野県経営支援機構
株式会社八十二銀行
長野県信用組合
株式会社商工組合中央金庫 松本支店
公立大学法人長野大学
清泉女学院大学・清泉女学院短期大学

【基調講演 講師】 日刊工業新聞社 長野支局長 浅野文重氏

1996年12月 米市立大学卒 (Mount st.Clare College)
1997年 2月 米ブルーグバーク入社
2015年 1月 日刊工業新聞社入社 同社グローバルサポート出向
2018年 9月 日刊工業新聞社 編集部
2020年10月 日刊工業新聞社 長野支局長



2020年度 実践事例報告組織

2019年 アルプス賞 東京精電株式会社

代表取締役社長 岩本千章氏

上田市に主要拠点を置く創業100年の電源変圧器、電源装置、試験機器などの設計・製造販売会社です。顧客の個別ニーズに即応できる小ロットに設計・製造板金まで一貫生産できることを強みとしています。

経営理念である「**社員の幸せを求め、お客様と共に成長し繁栄していく**」の実現を理想的な姿とし「幸福」「成長」「感謝」をキーワードに、会社発展や社員満足につなげるものと意義付けている。

【コロナ後の経過】受賞当時の計画である事業承継を果たし、トップが交代、当初計画した事業も、順調に推移している。そして、次の一手は



2019年 奨励賞 株式会社あぶらや燈千

代表取締役社長 湯本孝之氏

山ノ内町に1961年創業し、景気の後退、団体旅行中心から個人客中心へと時代の変化をいち早く先読みし、個人旅行客主体旅館へと大きく舵を切り、先進的、革新的なサービスを提供することで**上質感、非日常感、洗練された快適性の提供を追求**してきました。

満足度のさらなる向上につながった理念の徹底企業理念・経営理念・行動指針を作成し「お客様と共に笑顔をわかちあう」こと「わかちあい」を通じてお客様との繋がりを大切にしています。

人材教育による全員参加型組織、自律的組織が生み出す価値創造を目指しています。

【コロナ後の経過】コロナ禍の影響から休業をしいられるも、営業再開時には選ばれことを目指し、コロナ休業中を機会と捉え、スタッフの徹底した人材教育による能力開発と自立組織の実現に努める。コロナ禍でも、笑顔をわかちあえていることを実感。そして、次の一手は



2019年 プロGRESS賞 株式会社ミナミサワ

代表取締役社長 南澤宏一氏

社員と顧客重視の姿勢を明確にし、「**現社長から専務へ事業承継を計画**」、円滑な手段として経営革新プログラム活用。(大切にしている考え方や顧客市場、目指す理想的な姿、環境変化への対応) 全国に商品を1~2日で供給できる技術力、当社のターゲットは、市場を制覇している業界大手とは差別化し、エンドユーザーの後付け自動水栓を提供すること。低コスト・短納期(ミナミサワ生産方式)で設備Pの保全を実現します。

【コロナ後の経過】コロナ当初は景気の後退を予想したが、後付け自動水栓が予想を越えた顧客の支持を得る。「ミナミサワ流ものづくり」をただいま実践中。そして、次の一手は



非接触はスタンダードへ

Sui Sui
SINGLE
水栓付機

プログラム概要

14:00	主催者挨拶 長野県経営品質協議会 代表幹事 田島郁男 来賓祝辞
14:10	基調講演 テーマ コロナ禍における企業の取り組みと効果的なPR ～ ポストコロナをどう読み解くか ～ 講師 日刊工業新聞社 長野支局長 浅野文重 氏
15:10	休憩
15:20	【実践事例報告】 東京精電株式会社 テーマ 事業承継、そしてお客様と共に成長し繁栄していく トップスピーチ 代表取締役社長 岩本千章氏 【実践事例報告】 株式会社あぶらや燈千 テーマ コロナ禍を生かし、ピンチをチャンスに変える トップスピーチ 代表取締役社長 湯本孝之氏 【実践事例報告】 株式会社ミナミサワ テーマ コロナ禍でのミナミサワ流ものづくり トップスピーチ 代表取締役社長 南澤宏一氏
16:50	【意見交換】
17:15	閉会

開催要領

参加定員 参加方法 参加費用	会場参加方式 会場参加可能定員 30名（参加無料） WEB参加方式 WEB（ZOOM）参加定員 50名（参加無料） コロナ禍のため、会場参加を限定させていただきます。 WEB参加の場合の資料については、ご自身でダウンロード願います。 開催数日前に、当日のZOOMアクセスアドレスとともに、ダウンロードHP をお知らせいたします。
参加申込方法	2020年長野県経営品質フォーラム参加申込みよりお願いします。 会場参加はFAX又はメールにて、WEB参加はQRコードから申込み願います。
申込締切	2021年3月3日（水） 上記申込締切日に関わらず、お申込数が定員に達した場合は受付を締切らせていただきます。
お願い	コロナ禍により、内容の変更、運営の変更等の可能性をお含みください。
事務局 （問合先）	〒380-0936 長野市中御所岡田 131-10 長野県中小企業会館 4F 長野県中小企業団体中央会内 TEL.026-228-1171 FAX.026-228-1184 E-mail：e-keiei@alps.or.jp URL：http://www.alps.or.jp/e-keiei/

2020 長野県経営品質推進フォーラム参加申し込み

長野県経営品質協議会 事務局 行 【申込締切：3月3日(水)】

FAX：026-228-1184 E-mail：e-keiei@alps.or.jp

【会場での参加の方】 以下にご記入願います。

企業・団体名

住所 〒

TEL

FAX

参加者役職・お名前

参加者役職・お名前

参加者役職・お名前

参加者（代理の方）メールアドレス

参加者区分

1. 長野県経営品質協議会会員
2. 経営品質協議会認定アセッサー
3. ご後援組織会員（組織名：_____）
4. 上記以外の方

★該当する番号に○を付けてください。ご後援組織会員の場合は表紙を参照の上、組織名をご記入ください。

【WEB（zoom）参加の方】

WEB参加希望の方は必ず以下HPアドレス

（QRコード）にアクセスしていただき申込み願います。

（WEB参加の方は本FAX送信の必要はありません）

登録後、受付済メールが届きます。その後、こちらから

ZOOM参加登録のお願いメールを送ります。

お手数ですが登録手続き願います。それによりセミナー

資料等の手配をいたします。（ダウンロード方式）

登録・参加申込 URL

http://www.alps.or.jp/e-keiei/?page_id=2203

長野県経営品質協議会における個人情報の取り扱いについて

1. 申し込みによりご提供頂いた個人情報は、長野県経営品質協議会の事務局を担当する長野県中小企業団体中央会の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、長野県中小企業団体中央会個人情報保護方針の内容につきましては、ホームページ（<http://www.alps.or.jp>）を参照願います。
2. 個人情報は、長野県経営品質協議会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内のために利用させていただきます。ただし、前述の場合及び法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。